



寄居町交通安全母の会 全日本交通安全協会会长表彰受賞!

1月17日日比谷公会堂で行われた交通安全国民運動中央大会で、寄居町交通安全母の会(郡司良子会長)が全日本交通安全協会会长表彰(交通安全優良団体)を受けられました。

寄居町交通安全母の会は、昭和43年の設立以来、各季交通安全運動への参加や各種交通安全教室の開催、高齢者へのPR活動など、地域に根付いた活動を実施されています。特に、高齢者へのPR活動に入れており、高齢者世帯へ訪問して直接交通安全を呼び掛ける「お達者訪問」での訪問世帯数は県内でも突出しており、こうした功績が認められ、今回の表彰となりました。

郡司会長は「交通事故が1件でも減りますように、と続けてきた活動がこのたびの表彰となり、大変うれしく思います。これを励みに、交通事故ゼロを目指して活動していくたいと思います」と話してくれました。



町内各地で 元旦マラソン開催!

1月1日に、町内各地で元旦マラソンが開催されました。

第28回を迎えた関山区。年始のあいさつを兼ねた恒例行事で、子どもから高齢者まで約60人が集まりました。

準備体操に始まり、午前7時の区長の合図でスタートを切り、親子や友達同士で、それぞれ年齢や体力に応じたコースを思い思いに走りました。



清水都留吉さん 埼玉県スポーツ少年団表彰受賞!



12月8日、浦和ワシントンホテルで「平成25年度埼玉県スポーツ少年団表彰式」が行われ、寄居成心館剣道スポーツ少年団代表の清水都留吉さん(六供)が埼玉県スポーツ少年団から表彰盾を授与されました。

これは、長年少年剣道の指導者として、スポーツ少年団の育成に尽力してきたことが評価されたものです。

清水さんは「受賞できましたことを大変光栄に思います。今まで支えてくださった多くの方々に感謝申し上げるとともに、これからも剣道を通じて、子供たちの育成に尽力していきたいと思います」と話してくれました。

内田健太さん 全国高校駅伝出場!



右 内田健太さん

12月22日に「男子第64回全国高等学校駅伝競走大会」が、京都市西京極総合運動公園陸上競技場をスタート・フィニッシュとする、7区間42.195kmで行われ、内田健太さん(上の町・埼玉栄高3年)が出場しました。

47都道府県代表校が出場した大会で、埼玉栄高校は第25位でした。

内田さんは「今大会では入賞を目指に戦ってきましたが、目標を達成することはできませんでした。この悔しさをバネに、大学では箱根駅伝を目指して頑張ります」と話してくれました。

設樂啓太さん・設樂悠太さん・小山司さん 箱根路を力走!



▲設樂啓太さん



▶設樂悠太さん



▲小山司さん

1月2日、3日に「第90回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)」が、千代田区大手町をスタート・フィニッシュとする10区間217.9kmのコースで行われ、設樂啓太さん(赤浜・東洋大4年)、設樂悠太さん(同)、小山司さん(赤浜・帝京大4年)が出場しました。

設樂啓太さんが第5区、設樂悠太さんが第3区を走った東洋大は往路・復路ともに制し、総合優勝を果たしました。小山さんが第2区を走った帝京大は総合第8位で、次回大会へのシード権を獲得しました。

設樂啓太さんは「今年こそはと優勝を狙っていたので、キャップとして往路のゴールテープを切ることができ、よかったです。最後にキャップらしい走りができたと思います。後輩たちには来年、連覇を果たしてほしいです」、設樂悠太さんは「自分が優勝を決める走りをしようと思いました。1区、2区と後輩たちがよい流れでタスキをつないでくれたので、その流れに乗ることができました」、小山さんは「箱根駅伝という夢の舞台で3度も走ることができ、たくさんの感動と温かい声援を受け、これからの競技人生にも誇れる経験をさせていただきました。恩師の言葉『夢は叶う』を胸に頑張ります」と話してくれました。



◀町から応援に駆け付けた方々